

令和2年7月12日

## 剣道稽古再開に向けたガイドライン

小平市剣道連盟鈴木小教室  
教室長 市川 了一

全日本剣道連盟より令和2年6月4日付で「対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」及び6月24日付で「感染拡大予防ガイドラインのマスクについて」(以下併せて「全剣連ガイドライン」という。)が通知され、6月10日より対人稽古自粛が解除されました。

これを受け小平市剣道連盟は6月11日の理事会にて、全剣連ガイドラインならびに関連諸通知、稽古場の施設が求める利用基準等を遵守することを条件に、2020年7月1日以降、地域での稽古再開を認めました。

鈴木小教室は、「全剣連ガイドライン」をもとに、内閣官房・文部科学省・スポーツ庁・小平市剣道連盟等からの通知に基づき、「**剣道稽古再開に向けたガイドライン**」(以下「**教室ガイドライン**」という。)を作成し、会員の安全を第一として、稽古再開に臨みたいと思います。

指導員・会員、父母会の皆様におかれましては、本教室ガイドラインをお読みいただき、かかる状況下での取り組みにご理解・ご協力を賜りたくよろしくお願い申し上げます。尚、状況の変化、「全剣連ガイドライン」の改訂等に伴い、教室ガイドラインは随時見直す予定です。

### ■ 基本方針

参加者の安全を最優先し、感染、怪我、事故等の防止に努める。

ウイズコロナの新しい稽古環境下での、創意工夫に努める。

### ■ ガイドライン

1. (連盟への届出) 本教室は、稽古再開の前に、小平市剣道連盟に対し、本教室ガイドライン及び「**稽古再開後の計画書**」(添付1)を提出する。
2. (計画の前提) 稽古再開にあたっては、以下の点に十分配慮し、心身のパフォーマンスを徐々に回復させるための、慎重で無理のない段階的な計画を作成する。
  - ・ 約4か月間の自粛による会員の体力低下があること。
  - ・ 熱中症対策や、暑さ対策が必要な時期であること。
3. (施設利用) 稽古場として利用する施設が定めるルールや注意事項等を会員、父母会に

周知徹底し、遵守して利用する。

4. (安全対策) 参加者の安全を最優先する観点から、各クラスの指導責任者は、添付2の「**稽古安全対策チェック表**」に記載の事項を指導員に周知徹底し、同記載事項に沿って稽古を進めるとともに、同チェック表に実施状況を記録し、教室長に提出する。
5. (参加者へのお願い) 稽古への参加を希望する者は、指導員を含め、添付3の「**稽古参加確認表**」に必要事項を記載し、稽古参加が可能であることを確認してから参加する。稽古前に指導員に稽古参加確認表を提出する。指導員は稽古参加表を確認し、まとめて教室長に提出する。
6. (感染した場合) 稽古に参加した者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合、速やかに教室長に報告する。
7. (その他) 本教室ガイドラインに記載されていない事項で遵守すべき事項が生じた場合、教室長は会員に速やかに通知し、周知徹底を図る。

#### ■ お問い合わせ

本教室ガイドライン及び稽古再開に関するお問い合わせ

教室長 市川 了一

[ichikawa1105@softbank.ne.jp](mailto:ichikawa1105@softbank.ne.jp)

042-342-1440

小平市剣道連盟会長殿										
稽古再開後の計画書										
小平剣連本部提出日	令和2年	7	月	12	日					
団体名	鈴木小教室									
団体責任者名	市川 了一									
団体責任者住所	〒	187	-	004						
	東京都小平市学園東町2-3-30-4									
記載責任者名	市川 了一									
記載責任者連絡先	04	-	34	-	1440					
移行期間における都道府県の対応について(5.25)	<input checked="" type="checkbox"/>	確認した	<input type="checkbox"/>	確認できていない	内閣官房HP参照					
スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン(改訂)(5.29)	<input checked="" type="checkbox"/>	確認した	<input type="checkbox"/>	確認できていない	(公財)日本スポーツ協会HP参照					
文科省「学校の新しい生活様式」(5.22)	<input checked="" type="checkbox"/>	確認した	<input type="checkbox"/>	確認できていない	文部科学省HP参照					
市町村(施設利用)の方針	<input checked="" type="checkbox"/>	確認した	<input type="checkbox"/>	確認できていない	各市町村情報より確認					
全剣連ガイドライン(6.4)	<input checked="" type="checkbox"/>	確認した	<input type="checkbox"/>	確認できていない	全剣連HP参照					
団体別ガイドラインの作成	別添のとおり作成済み									
基本的な参加人数	未就学児	0	名	大学生	0	名				
	小学生	4	名	一般	12	名				
	中学生	3	名	60歳以上	4	名				
	高校生	2	名	基礎疾患のある者	1	名				
	合計					25	名	※全員参加時の場合です。		
稽古参加確認表の作成	<input checked="" type="checkbox"/>	作成した	<input type="checkbox"/>	作成していない						
稽古安全対策チェック表の作成	<input checked="" type="checkbox"/>	作成した	<input type="checkbox"/>	作成していない						
稽古再開に向けた段階的な稽古計画	期間	活動回数	面着用時間	感染予防用具の使用		稽古内容				
	7/21~7/31	2回/週	0分	<input checked="" type="checkbox"/>	マスク	<input type="checkbox"/>	シールド	ラジオ体操を利用した準備体操 竹刀を使った素振り		
	8/1~8/23	2回/週	20分	<input checked="" type="checkbox"/>	マスク	<input checked="" type="checkbox"/>	シールド	元立ちを立てた基本打突稽古 ラジオ体操を利用した準備体操 竹刀を使った素振り、基本打突稽古		
	8/24~31	2回/週	3分	<input checked="" type="checkbox"/>	面マスク	<input checked="" type="checkbox"/>	シールド	対面による基本打突稽古 ラジオ体操を利用した準備体操 竹刀を使った素振り、基本打突稽古		
	9/1以降	2回/週	4分	<input checked="" type="checkbox"/>	面マスク	<input checked="" type="checkbox"/>	シールド	対面による基本打突稽古 ラジオ体操を利用した準備体操 竹刀を使った素振り、基本打突稽古		
			回/週	分	<input type="checkbox"/>	面マスク	<input type="checkbox"/>	シールド	対面による基本打突稽古	
※体育館の利用可能状況により、期間等の変更を行うことがある。(変更の際は、小平剣連本部に報告する)										

稽古安全対策チェック表						
稽古日	令和	年	月	日	稽古場	鈴木小体育館・その他
参加人数	未就学児			名	小学生	名
	中学生			名	高校生	名
	大学生			名	一般	名
					合計	名
		項目				確認欄
稽古前	1	床、共用道具(打ち込み台、打ち込み棒など)、共用箇所(体育館出入口のドアノブ、手すりなど)等の清掃、除菌をする				
	2	体育館内が密閉状態になってない ※窓や扉を開けて換気している				
	3	参加者の健康状態が良好である ※「稽古参加確認表」で確認する				
	4	参加者に手洗いまたはアルコールによる手指の除菌を呼びかける				
	5	更衣室内の密集を避けるため、交代で使用するなど対策している				
稽古中	6	参加者の密集を避けるため、準備体操、素振り等の行い方や隊形を工夫している ※一列になって同一方向を向く、向かい合う場合や2列以上になる場合およそ2mの間隔を取る、発声を極力控える				
	7	参加者は、飛沫の飛散防止のため、マスクを着用している				
	8	参加者は、対面稽古の場合、相手からの飛沫防止のため、シールドを着用している(推奨)				
	9	対人的な稽古は、2部制の導入や方法を工夫して、密集にならないよう注意している				
	10	元立ち間の間隔を2m以上取り、密集にならないよう注意している				
	11	飛沫飛散を防止するために発声を極力控えたり、鏝ぜり合いを避けたりするなど、留意事項に配慮した稽古内容になっている				
	12	感染リスクに配慮した稽古時間を設定している ※1時間を目安とする。				
	13	参加者の健康状態を確認し、こまめに水分補給や休息を取っている				
	14	窓や扉の開閉、送風機の使用により、換気の対策を取っている				
稽古後	15	参加者の健康状態を確認する				
	16	参加者に手洗いまたはアルコールによる手指の除菌を呼びかける				
	17	床、共用道具(打ち込み台、打ち込み棒など)、共用箇所(体育館出入口のドアノブ、手すりなど)等の清掃または除菌をする				
《注意事項》						
☆	この表は「対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」をもとに作成してありますが、感染予防のために最低限必要と考えられる項目を挙げたものであり、新型コロナウイルス感染症の感染防止を保証するものではありません。					
☆	稽古日ごと各項目を確認し、稽古参加確認表と共に保管する。					
☆	稽古日ごと各項目を確認し、感染予防に十分配慮し、慎重な活動を心がけること。					

## 稽古参加確認表

稽古参加日	令和	年	月	日				
氏名	(未就学児・小学生・中学生・高校生・大学生・一般)							
連絡先	TEL							

〈個人情報の取り扱いについて〉記入された個人情報(氏名・連絡先)は、教室が責任をもって管理し、緊急時の連絡等に使用する場合があります。

	項目	確認欄
1	発熱がない【平熱 ℃】【稽古前 ℃】 ※必ず検温する	
2	基礎疾患がない ※ここでいう基礎疾患とは、糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、透析を受けている、免疫抑制剤や抗がん剤を用いている など	
3	身体がだるくない	
4	息苦しさがない(いつもと違う苦しさ)	
5	のどの痛み・せき・たん・鼻水・鼻づまりがない	
6	頭痛がない	
7	におい、味を感じる	
8	同居する家族に 1から7のいずれの症状もみられない	
9	身近にコロナ感染症に感染が疑われる知人がいない	
10	過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がない又は該当者との濃厚接触がない	
11	稽古の往復、稽古中 いずれもマスクを着用している	

## 《稽古参加にあたって》

☆稽古前に各項目について確認し、確認欄に○をつけること。

—1つでも○がつかない項目がある場合は、稽古の参加を見合わせてください。—

※稽古参加者が、未就学児、小中学生の場合は、保護者が記入すること。

☆稽古開始前に、教室長または担当の指導員へ提出すること。

☆着替えは、できる限り自宅で行うこと。

☆体育館に入る前、稽古前、稽古後は手洗ひまたはアルコールによる手指の消毒を行うこと。

☆体育館と自宅の往復の際には、マスクを着用すること。

☆稽古中は、こまめに水分補給、休憩をとり、感染予防とともに熱中症予防にも努めること。

☆稽古後はシールド、手ぬぐいは別のビニール袋に入れ、帰宅後洗濯または消毒を行うこと。

《小平市剣道連盟 鈴木小教室》